

小中一貫校問題

小中一貫校問題 瀬戸市
民集会「子ども笑顔が
輝く学校に」報告

6月23日(土)に市民集
が文化センターで開か
参加者は、34名だっ
しい参加者もみえ、充
集会になった。
初めに○さんが「瀬戸
に多くの方面から問題
て発言された。
(1) 全国でも最大規模
廃合で、中心市街地
ら学校をなくし、禍根

(2) を残す。
小中一貫教育のモデル
校としての位置づけ
が、教育に実験はあり
えない。
校舎の設計・教室配置
も問題点が多い。
(3) 建設費70億円の半分
億円が、市債(借金)で
施されている。

(4) 次は、Hさんが「施設
設計から見ると、Iさん
に「Hさんは市に「中
ギツプーは瀬戸市は無
いこと、Tさんは市を
民のためになる政策を
べきであること。Mさん

4月に道東地区協議会
利用の話をあつたが、
以後やられていない。
休後には、道東地区
Iさんが「今までの取
みを見ながら、掛川小
トをAさんが、川子
校の写真を見ながら、
模範校なら、授業風景
を紹介された。
Hさん、Iさん、Aさん
に「Hさん、Iさん、A
地区の園は、という形
試験の園は、という形
か？とれる開
つた。本山の

4月に道東地区協議会
利用の話をあつたが、
以後やられていない。
休後には、道東地区
Iさんが「今までの取
みを見ながら、掛川小
トをAさんが、川子
校の写真を見ながら、
模範校なら、授業風景
を紹介された。
Hさん、Iさん、Aさん
に「Hさん、Iさん、A
地区の園は、という形
試験の園は、という形
か？とれる開
つた。本山の



愛教労 夏の学習会

日時：7月29日(日) 13:00~

会場：労働会館(熱田区沢下町9-7)

講演の部 13:15~14:45

講演：「いま学校に必要なのは人と予算」
~少人数学級を考える~
山崎洋介さん(奈良市立小教諭)

「学校ブラック化」の背景にある
マンプアー政策を斬る!

分科会の部 15:00~17:00

分科会① 労働安全体制の確立
・多忙化解消プラン
・部活ガイドライン



分科会② 運動のバトンをつなぐ分科会
・ハラスメント
・措置要求

分科会③ 少人数学級と教職員の働き方
~山崎講師を囲んで~
・30人学級
・PFIと給食

主催：愛知県教職員労働組合(愛協労)
名古屋市中区大須4-14-57
052-242-4474

養護教諭の定数増を求める要求

全教は、文部科学大臣に「養護教諭の定数増
を求める要求」を求め、署名活動を展開してい
ます。

《要求項目》

1. 幼稚園・小学校・中学校(夜間を含む)・高
等学校(定時制・通信制・分校・単位制を含
む)・特別支援学校への養護教諭の全校(分校
・分教室を含む)・全園配置を早急に実現する
こと。
2. 現行の複数配置基準(小学校851人、中学校、
高校801人、特別支援学校61人)を「子ども
の顔が見えて、名前がわかる」300人以上に引き
下げること。特別支援学校は学部ごとに1人以
上配置すること。
3. 学校教育法附則第7条(小学校、中学校及
び中等教育学校には、第37条、第49条、
第69条の規定にかかわらず、当分の間、養
護教諭を置かないことができる)を削除する
こと。
4. 災害時などの緊急事態発生時の学校には速
やかに複数配置をすること。
5. 各都道府県の大学に養護教諭の4年制養成
課程・修士課程を設置するよう要請すること。

中の学校は、校
民の「大変な
印象が、つた
娘さんが「あ
なうのばらに
まうの政や大
うの市がやう
葉も心の残っ
動の最後に残
小の一方が良
てか、よかり
欲しい、まか
う意見も出た
感想文やカン
ささんやカ
ごまの協力
集まった。内
す。いざいざ
す。

今年の夏は酷暑。
熱中症で多くの人が亡くな
っています。
市教委は熱中症に対して通
知をだし、各校もそれぞれ
対応を行っています。HPを
ご覧ください。
(http://www.aikyounoun.jp/page_01.html#p=231)
各校の情報を交流すること
により、今後のよりきめ細
かな対策が望まれます。



熱中症対策